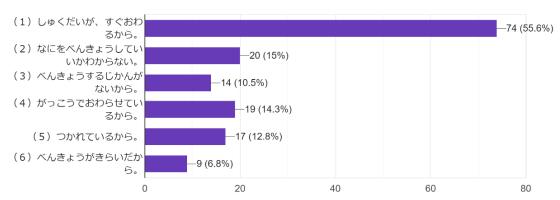
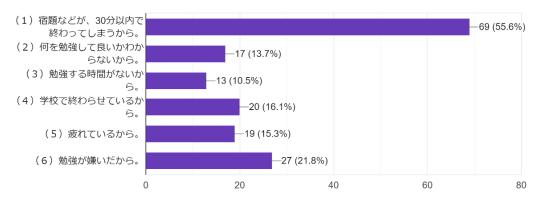
10-② 10 の(1)(2)を選んだ方のみお答えください。勉強時間が少ない理由であてはまるものを全て選んで下さい。※学習時間の少ない児童生徒

- ○宿題が30分以内で終わってしまう。○何を勉強して良いのかわからない。
- ○勉強する時間がない ○学校で終わらせている ○疲れている ○勉強が嫌い

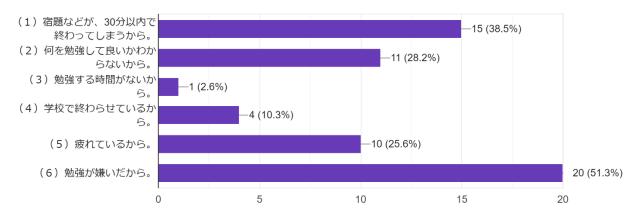
(小1~小3)



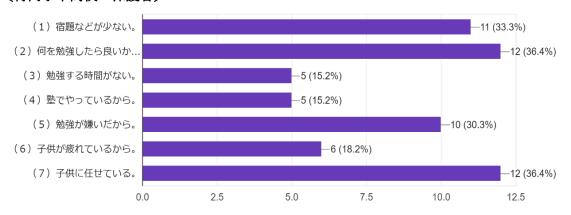
[小4~小6]



(中1~中3)



〔村内小中高校 保護者〕



【考察】

児童生徒の学習時間が少ない理由として、「宿題が少ない」というのが主な理由となっている。児童生徒や保護者の答えに、「何を勉強したら良いかわからない」、子供が「勉強が嫌い」「子供に任せている」というところから、学習時間が少ない家庭の悩みがうかがえる。将来の夢や目標を具現化するため家庭での具体的な取組や関りが重要であり、課題だと思われる。

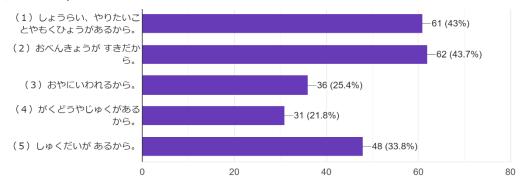
小学校低学年から学年が上がるにつれて親の学習への関わりが薄くなることから、学校からの学び 方の情報の発信と連携が必要と思われ、タブレット端末のドリル学習等を活用した個別最適な学 び、探求的な学びにつながる課題の取組みを学校と家庭で共有・連携して進めたい。

10-③ 10 の(4)や(5)を選んだ方のみお答えください。勉強をする理由で当てはまるものを全て 選んで下さい。※学習時間の割りと多い児童生徒

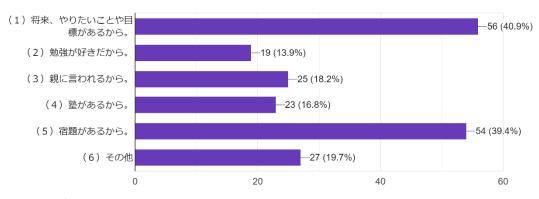
- ○将来やりたいこと目標があるから
- ○勉強が好きだから

- ○親に言われるから
- ○塾があるから ○宿題があるから
- ○その他

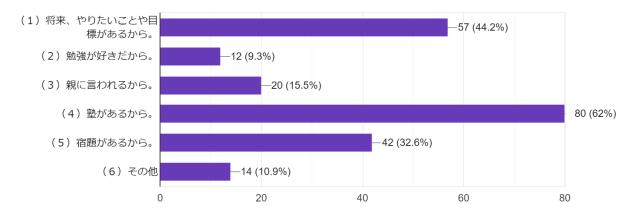
(小1~小3)



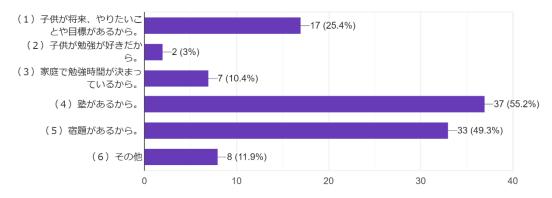
[小4~小6]



〔中1~中3〕



〔村内小中高校 保護者〕



【考察】

高学年に上がるに従って、「勉強が好きだから」という割合は減少しているが、児童生徒の学習の理由に「将来やりたいことや夢があるから」と言うのが、学習の意欲に繋がっていることが伺える。また、「宿題があるから」と答えている児童生徒は、じっくりと学習に取り組んでいる(探求や思考する時間の確保)様子が伺える。また、保護者の回答が多かった項目に、「塾があるから」と答えている割合も高く、家庭での学習が塾に委ねられていることも伺える。学力を高めるための質的改善に向けた学校と家庭の具体的取り組みが必要と思われる。

※質問 10 - ②の家庭学習時間の少ない児童生徒は「宿題が早く終わるから」という答えも多いことから、学習時間の多い児童生徒は、同じ課題に対し探求的に調べたり学んだりしていることが考えられる。

例:応用的な課題への取組み。調べ学習の広がり・深まり・仕上がり。

保護者のみの質問に対する回答 9 - ④.9 - ③(6)

ご家庭での学習について、「その他」や工夫していること、または悩んでいることがありましたら ご記入ください。※(○は工夫している事、●は悩んでいる事)

- ○チャレンジタッチでの予習復習
- ○子供のやる気が出るような声かけ、毎日の学習の見取りを行うことで自分で学習する様になっている。
- ○漢字検定の過去問を購入し、解かせている。
- ○学校の学習では出来なかった箇所を自宅学習させている
- ○何のために学習するかという事を親子で話をしています。 目標とする高校であってり、検定にチャレンジすることであってりと目的をもった学習を心がけています。
- 〇必ず、宿題や、やるべき課題をしたか声かけをしている。また高校生のお兄ちゃんに協力してもらい、わからない所など確認や教えて貰っている。
- ○勉強が嫌いなので無理強いはせず、だけど自学ノートは休みの日でも 1 ページはすることをきちんと身についている。
- ○勉強嫌いだから、チャレンジ等で楽しく勉強を復習する
- ●下の子が居ると勉強の環境を作ってあげられないのが母としては辛い。
- ●宿題をキチンとこなしても漢字検定に合格できない。
- ●タブレット端末の宿題がよくあるが進捗状況が確認できず、子供が理解できているか分からない。
- ●テスト前しか勉強しない。
- ◎特になし(2件)